

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹の丘

保護者等数(児童数) 26 回収数8 割合 30,8%

	チェック項目	実数					割合
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	合計	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	2	0	1	8	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1	0	0	8	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	0	1	8	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	7	0	0	1	8	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	8	0	0	0	8	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	6	1	0	8	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0	0	8	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	8	0	0	0	8	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	0	0	0	8	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	3	0	1	8	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	2	0	0	8	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	0	8	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0	8	
	14 個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0	8	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	1	0	1	8	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1	0	1	8	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	7	0	0	1	8	
	18 事業所の支援に満足しているか	8	0	0	0	8	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹の丘

保護者等数(児童数)26 回収数 8 割合 30.8%

	チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	個別にクールダウンできたり、感染症のことを考えると、個別の部屋があるといい。	遊戯場の他に、学習室や衝立で囲まれたリラックススペースがあります。子どもたちの様子や過ごし方に合わせながら使い分け、集団の中でも不安にならないような環境作りを大切にしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	専門性はあると思う。職員数が足りないと思うときがある。	専門性が上がるよう、常に研修をしております。職員数の確保は常に検討しております。現在、職員数は増えておりますので、安心して頂けると幸いです。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		玄関等フラットでバリアフリーな作りです。学習室入口にのみ段差があるので、必要になった際スロープを設置致します。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		支援会議を丁寧に行い、分析することを大切にしております。ニーズを抽出するためにアセスメントも大切にしております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか		子どもたちのその時々々の興味や関心を意識して、楽しく活動できる内容を考えております。また、PDCAを確実にを行い、内容が発展されるよう工夫しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	色々な課題、本人の特性もあり、難しいこともあるが、増えるといいと思う。	児童クラブ・児童館との交流は行っておりませんが、電車体験や近くの公園・校庭に出掛ける等、お出かけ体験の中で地域交流をしております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		契約時に説明させていただいております。契約時以外でも対応していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		連絡帳を活用し、その日の様子をお伝えしています。また、連絡帳でお伝えしきれない時は、送迎時や電話での連絡を行い、教えて頂いたことは必ず職員間で伝達しております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		御相談を受けた場合・利用者変化があった場合等、必要に応じて面談を行っております。また、気軽に話し、御相談ができる場として、「丘カフェ」を開催しています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	親同士の交流会などあると思う。	毎月、3回丘カフェを行い、交流する機会を設けております。今年度は相談支援センターの職員さん等外部の方を招いての座談会も企画しております。是非いらしてください。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		小さな事でも、保護者の方にお伝えするよう努めております。苦情をお受けした場合は、原因を探り、今後の対応も含めて説明することに心がけております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		些細な事でも何か変化があった時に様子を伝えるようにしております。また、カフェの際には色々なお話を聞かせて頂き感謝しております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		施設便りとして「にじのおかしんぶん」を発行し、お子様の日々の様子や活動の様子を掲載させていただいております。また、ホームページやブログを通して情報が発信されております。
	14 個人情報に十分注意しているか		十分注意をしております。書類を破棄する際はシュレッダーを使用しております。
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		契約時に説明しています。また、変更があった場合にはお知らせ致します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		定期的に、命を守る訓練を行っております。火災・地震・土砂災害の訓練は必ず行っております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	いつもありがとうございます。本人は行くのを楽しみに行くのでうれしい。とても楽しみにしている。	様々な年代の子がおり、1人1人色々な思いがある中で通所されていると思います。今後も楽しくご利用していただけるよう、保護者の皆様からご意見頂きながら、安心する居場所・楽しい時間をつくってまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか		職員研修等も行い、支援の質の向上に日々精進して参ります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。